

平成 31 年度事業報告

特別養護老人ホーム 淳風おおさか
特別養護老人ホーム事業
(介護予防) 短期入所生活介護事業
(介護予防・日常生活支援総合事業) 通所介護事業
居宅介護支援事業
診療所事業
地域総合相談窓口事業

理事会で承認されました、平成 31 年度の事業計画において

- ①おもてなしの強化
- ②認知症ケアの推進
- ③誇りを持って働ける職場作り
- ④介護職員の腰痛対策の強化

以上の 4 点を全体の目標として各事業を運営しましたので報告致します。

①おもてなしの強化

- ・ 6 月にタメ口撲滅キャンペーンを実施。ゲーム感覚・遊び心を取り入れ、楽しみながら自分達でより良い職場を作っていくことを目的に取り組み、結果としてお互いに注意し合える環境が作れた。また、言葉使いも完全ではないがかなり改善出来たと評価できる。
- ・ 館内の美化については、全フロアのワックス掛けや壁紙の補修等を実施。居室内カーペットの張替も随時実施している。

【360 度評価結果】

	言葉使い (20 点)	身だしな み (20 点)	挨拶 (20 点)	表情 (20 点)	態度 (20 点)	合計 (100 点)
平成 31 年 4 月実施 (対象者：71 名)	15.21	16.31	16.01	15.55	15.61	78.69
令和 2 年 4 月実施 (対象者：76 名)	15.95	17.04	16.83	16.51	16.43	82.76
改善ポイント	0.74	0.73	0.82	0.96	0.82	4.07

全ての項目で前回実施を上回り、合計では 4.07 ポイント改善することが出来た。ただ、評価コメントでは、多忙時等に高圧的ではないが、タメ口が見られるとのコメントが多くあった。風化させず、定着する取組が必要と感じている。

- ・ 自分達で出来る接遇改善については、ある程度実施し、結果も見えてきた。令和 2 年度においては、外部講師を活用しつつ、さらなる接遇スキルのアップを図っ

ていく予定。

②認知症ケアの推進

- ・認知症ケア検討委員会において、実際に活用できるマニュアル作成に着手。認知症ケアの考え方や実際に活用できるケアツールの整理を行った。マニュアルが完成して終わりではなく、ケアプランや実際のケアに繋がられるよう取り組んでいる。
- ・デイ、ショート利用後に特養入居するケースが増加してきている。入居から認知症ケアを行うのではなく、デイ、ショート利用中からご家族と共に認知症ケアに取り組み、入居してからも継続できる包括的認知症ケアを模索する予定。

③誇りを持って働ける職場作り

- ・OFF-JTについては、上期に基礎編を実施。ほぼ全ての特養介護職員に実施することが出来た。下期より応用編を実施する予定であったが、深刻な人員不足により、全く実施することが出来なかった。
- ・講師役（リーダー職）については、回数をこなすごとに充実した内容になってきている。
- ・各行事立案についても、徐々に自由な発想で職員も楽しみながら実施することが出来るようになってきた。2月には「すき焼き」を実施。医師や管理栄養士等との連携を図り、サルモネラフリーの生卵を提供することが出来た。固定観念ではなく、どうすれば実施出来るかを一人ひとりが考えられるよう取り組んでいく。

④介護職員の腰痛対策の強化

- ・床走行式リフト1台と追加の特殊浴槽については、丸紅基金の補助金申請を行っていたが、落選となり、人材確保等支援助成金を活用して導入。安全かつ職員の負担軽減に役立っている。
- ・読書療法の一環で取り組んだ「魔女に一撃通信」については、一定の理解が深まったこともあり、取組は終了。
- ・今後の取り組み内容としては、床走行式リフトを増台していく予定ではあるが、腰痛による欠勤や長期離脱はほとんど発生していない現状を踏まえて、腰痛対策については今年度で一旦終了とする。

《各事業の報告》

	稼働率		
	今年度	前年度	前年比
特養	96.6%	96.9%	99.6%
SS	117.5%	104.3%	112.6%
合算	98.9%	97.7%	101.2%

①特別養護老人ホーム

- ・年間通しての平均介護度は4.11。平成31年4月は4.08から始まり、令和2年3月は4.12と上昇傾向にある。
- ・退居の件数は例年に比べ少なかったが、入居待ちのショートステイが長期化した為、特養単体では97.5%の目標には未達。総合稼働率は各相談員間で特養入居のタイミングを調整することで合算97.8%の目標は達成することが出来た。
- ・看取り介護中のご入居者の状態悪化時にご家族希望にて救急搬送実施。様々なニーズに対し、臨機応変に対応できる現場力がアップしている。
- ・採用関係については、目標の常勤換算45名に対し、一番少ない令和2年1月で40.75名とかなり厳しい状況であったが、令和2年3月には44.85まで回復。入退職が多い為、新入職員への指導やフォローアップ体制を意識して取り組んでいる。
- ・人員不足が長期化した為、特養全体でフォローすることにより、産休や個々の家庭事情に対応することが出来た。各セクションとも仕事とプライベートの両立を図れるように積極的かつ、計画的な有給消化を行った。

②短期入所生活介護

- ・重度の認知症ご利用者が増加傾向。レスパイトケア目的の利用が多くなることが予想された為、施設の受け入れ態勢の強化やご家族へのフィードバック方法の見直し等を行ったことが功を奏し、定期利用に繋がることで高稼働率を維持することが出来た。
- ・特養相談員との連携が強化出来た為、空床利用の案内や新入居受入までの活用等今まで以上にスムーズに行えることが出来た。
- ・認知症のご利用者の受入可能なフロアの明確化や統一したケアが行えるよう取り組んだ結果、受入可能な幅が広がった。

③通所介護

	稼働率		
	今年度	前年度	前年比
通所介護	70.4%	71.9%	97.9%

- ・新規ご利用者が前年度35名に対し27名と8名の減。
- ・登録廃止者数が前年度26名に対し31名と5名の増。
- ・一日平均キャンセル者数が前年度2.5名/日に対し3.2名/日と0.7名の増。
- ・令和2年3月の平均介護度が2.96とご利用者の重度化が進んでいることが、登録廃止者数やキャンセル者数の増加の要因でもある。
- ・接遇については、時間は掛かったものの、かなり改善出来たと評価できる。今後も継続して注意し合える環境整備と風化しない意識付を行っていく。
- ・認知症ケアマニュアルの活用までは至っていないが、ケア内容の検討を繰り返す

ことで意識は高まっていると評価できる。

- ・機能訓練指導員を中心にシーティングにも力を入れており、在宅生活維持に向けて、今後も取り組んでいきたい。

④居宅介護支援事業所

	実働件数		
	今年度	前年度	前年比
要介護	1,047 件	817 件	128.1%
要支援	759 件	488 件	155.5%

- ・新規依頼件数が増加傾向であった為、予定より早くケアマネ1名増員した。受け入れ可能件数が増加した為、予定より上回る事が出来た。
- ・依頼先もランチや地域包括だけでなく、これまで関わりのある訪問介護や訪問看護の事業所、これまで担当していた家族から紹介を受けるケースも増加傾向にある。
- ・コンプライアンスの徹底については、9月に事業所内での相互チェックを実施。ケアマネ1名増員に伴い、1月に再度相互チェックを実施。3月に予定されていた法人内部監査が新型コロナの影響により中止となった為、3月も事業所内での相互チェック実施している。
- ・地域との関係強化については、大淀北住宅での出張講座や中津の食事会、地域行事への参加により、地域の方々と一緒に考える機会を作ってきた。今後も継続して相互に頼れる関係作りを行う。

⑤大淀地域総合相談窓口

	実働件数		
	今年度	前年度	前年比
総合相談実件数	132 件	140 件	94.2%
総合相談延べ件数	892 件	835 件	106.8%

- ・個別ケースの支援や地域活動においても他機関と連携を行うことが出来ている。これまで連携が図り辛かった機関とも、数年がかりでようやく連携が図れるようになってきている。
- ・オレンジチームとは親密に連携、協働が出来ている。しかし、ランチ評価にある、ランチからオレンジチームへというケース数は少ない為、今後の課題である。
- ・大淀東の北住宅の集会場活用を住民と協働で行うことができています。淳風おおさか居宅とも連携し、共に学び合える場所として活用できてきた。今後は、区の地域福祉課と連携して防災等課題を共有し、より北住宅に密着した防災への取り組みができるように橋渡ししていきたい。

- ・「淳風おおさかに相談すれば何とかなる」の一環で来所し、相談されるケースも増加傾向にある。今後は一つ一つの成果や課題をより具体的に、誰にでも解るように「見える化」して事が重要となる。

1. 入居者数

2020年3月31日現在 80 名

2. 最終審査済入居待機者数(定例委員会終了時点)

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月
人数	7	5	10	9	8	5
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人数	6	7	7	5	5	3

3. 新規入居者数 ※措置入所含む

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	4	2	2	1	1	1	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	4	2	1	3	0	2	
						合計	23
						前年度	24

4. 退居者数※措置入所含む

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	1	3	3	0	1	3	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	2	2	0	3	0	2	
						合計	20
						前年度	27

5. 面会者数※延べ数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	336	377	344	415	396	359	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	331	311	351	334	235	110	
						合計	3,899
						前年度	4,966

※2/26～面会制限

6. 一日平均入院者数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	2.83	1.97	0	0.16	0.26	0	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	1.97	3.13	1.97	2.74	4.10	3.10	
						合計	1.85
						前年度	2.23

7. 救急搬送実施者

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
人数	5	5	0	3	0	3	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
人数	1	1	1	4	2	0	
						合計	25
						前年度	9

8. 苦情検討委員会

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	2	2	0	0	1	0	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	1	2	3	1	1	0	
						合計	13
						前年度	15

9. 看取り介護実施件数

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
件数	0	1	3	0	1	2	
月度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
件数	2	2	0	2	0	1	
						合計	14
						前年度	18

10. 介護度区分状況

3月31日現在

	男	女	計
介護 1	0	0	0
介護 2	0	2	2
介護 3	3	15	18
介護 4	3	26	29
介護 5	6	25	31
計	12	68	80
介護度 平均	4.25	4.08	4.11
前年度	4.0	4.1	4.06

31年度 施設内活動及び行事報告

淳風おおさか

1. 行事

行事(行き先)	実施日	入居者等 参加数	前年度入居者 等参加数	家族 参加数	ボランティア
4月:お花見	4/1.2.3.4.5	90	90	/	3
4月:お花見弁当	4月3日	18	/	3	1
5月:しょうぶ湯	5/.2.3.4	90	90	/	/
6月:遠足海遊館	6月9日	15	/	4	/
6月:鶴橋風月	6月4日	90	90	/	/
7月:七夕	7月7日	90	90	/	/
8月:花火鑑賞会	8月10日	30	90	10	/
8月:納涼祭	8月25日	90	90	13	48
9月:敬老会	9月16日	90	90	23	/
10月:焼き芋	10月1日	90	90	/	/
10月:行事食	10月8日	18	18	/	/
11月:行事食	11月12日	18	18	3	/
12月:ゆず湯	12/23.24.25	90	90	/	/
12月:年忘れ会	12月17日	90	90	9	31
12月:清風寺餅つき	12月29日	15	22	/	/
1月:新年会	1月7日	90	90	/	/
2月:節分	2月3日	90	90	/	/
3月:行事食	3月2日	6	/	/	/
3月:鯛解体ショー	3月12日	90	90	/	/

2. クラブ活動

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度累計	前年同月累計
料理クラブ	6	6	6	6	6	6	6	6	/	6	/	/	54	199
合計	6	6	6	6	6	6	6	6	0	6	0	0	54	199

3. ボランティア等による活動

月度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度累計	前年同月累計
コーラス	8	/	9	9	/	8	8	8	/	/	10	/	60	54
童謡	/	2	2	2	/	2	2	2	/	2	/	/	14	23
銭太鼓	6	/	/	7	/	4	5	6	/	/	/	/	28	56
マジック	/	3	/	3	/	3	/	3	/	3	/	3	18	15
清風寺	18	11	18	22	16	6	3	16	6	13	15	8	152	215
傾聴	7	8	8	8	6	9	8	7	6	6	10	3	86	69
合計	39	24	37	51	22	32	26	42	12	24	35	14	358	432

4. 地域交流

交流団体	実施日	人数
地域交流会	6/30、11/10	50名/延
北住宅出張講座	6/23.10/27.2/9	90名/延
わくわくフェア(ガレージセール)	5/12	5名
大淀中学校職場体験	5/30.31	3名
大淀東夏祭り	7/13.14	7名
新梅田シティ盆踊り	7/26	6名
高校生インターシップ	11/6	4名
社会貢献の日中公園掃除	12/22	1名
ふれあいもち	12/30	6名
鷺洲小学校見学	6/20.1/20	60名/延

平成31年度施設外研修

研修名	主催	日程	参加人数
バリアフリー2019	大阪府社会福祉協議会	4/19	3名
クオレ介護フォーラム	株式会社クオレ	5/19	3名
認知症介護実践者研修	大阪市社会福祉協議会	5/15.16.22.23 .29.30.7/4	1名
社会福祉施設職員の地域福祉実践講座	大阪市社会福祉協議会	6/17.7/8.25.2 /18.2/25	1名
看取り期に望まれる実際のケア	全国高齢者施設看護師会	6/10	1名
大阪市認知症介護基礎研修	大阪市社会福祉協議会	6/4	1名
生活リハビリ2019	雲母書房	6/25	1名
チームワーク及びコミュニケーション向上研修	お茶の水ケア学院	7/5	1名
ユマニチュード入門コース	株式会社エクサウィザーズ ユマニチュード事務局	7/8	1名
要介護者の食事姿勢の見極め	お茶の水ケア学院	7/16	1名
心のケアを考える	大阪府社会福祉協議会	7/18	1名
医療連携に必要な知識と技術	お茶の水ケア学院	8/9	1名
大阪市認知症介護基礎研修	大阪市認知症介護基礎	8/28	1名
医療連携に必要な知識と技術	お茶の水ケア学院	8/9	1名
職場づくりセミナー	介護労働安定センター	8/22.9/6.9/1 8	1名
腰痛対策講座	(株)国宝	9/25	27名
気づきの力を高める研修会	お茶の水ケア学院	10/4	1名
ショートステイにおける相談援助の課題と相談員の役割	お茶の水ケア学院	10/5	1名
介護技術研修会	お茶の水ケア学院	10/11	1名
高齢者施設ケアマネジメント研修会	大阪府社会福祉協議会	11/18	1名
地域包括セミナー	株式会社三笑堂	10/26	1名

平成31年度 施設内研修

研修名	主催	日程	参加者
倫理・法令厳守に関する研修	理事長	職員会議時	全職員
地域貢献に関する研修	地域貢献委員会	職員会議時	全職員
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修	食中毒・感染対策委員会	職員会議時	全職員
苦情処理、事故防止の為の職員に対する研修	事故検討対策委員会	職員会議時	全職員
看取りに関する職員研修	医療行為及び看取り介護検討委員会	職員会議時	全職員
身体拘束に関する研修	施設ケアマネ	職員会議時	全職員
基本的人権、プライバシー、個人情報に関する研修	理事長	職員会議時	全職員
事故防止の為の職員に対する研修	事故検討対策委員会	職員会議時	全職員
感染症又は食中毒の予防及びまん延防止の為の研修	食中毒・感染対策委員会	職員会議時	全職員
医療の基礎知識	医務室	職員会議時	全職員
非常災害時の対応についての研修	防災委員会	職員会議時	全職員
認知症の介護に関する研修	認知症ケア推進委員会	職員会議時	全職員

シミュレーション

研修名	主催	日程	参加者
緊急時対応	事故検討委員会	5月	特養職員
災害時炊き出しシミュレーション	防災委員会	3月	全職員
感染予防	食中毒・感染対策委員会	12月	全職員
緊急時対応	事故検討委員会	6月	特養職員

誤嚥及び心肺蘇生法

研修名	主催	研修日	参加者
救急救命講習	木村、太田、亀澤	6月	職員、地域住民
キャラバンメイト	太田、小室	5月	職員、地域住民
高齢者虐待について	身体拘束虐待検討委員会	9月	職員、ご利用者ご家族
看取り介護研修	医療行為及び看取り介護検討委員会	11月	職員、ご利用者ご家族